



彦根市長
わだ ひろゆき
和田 裕行

彦根城の世界遺産登録実現は、1992年に暫定リストに記載されて以降、彦根市民が長い間実現を望んできた「悲願」です。

そのため私たちは、国や県と連携をはかりながらさまざまな取り組みを進めてきました。そして、市民の皆様や各団体の皆様には、世界遺産登録の機運を盛り上げるためのさまざまな取り組みをしていただきました。心から感謝申し上げます。

市としてなぜ世界遺産登録を推進するのか。それは、世界遺産登録が、持続可能なまちづくりを実現するための重要な手段の一つだからです。世界遺産にふさわしいまちづくりを進めることは、そのプロセスを含め、この地域の将来にとって重要な取り組みだと市長就任以来一貫して考えてまいりました。

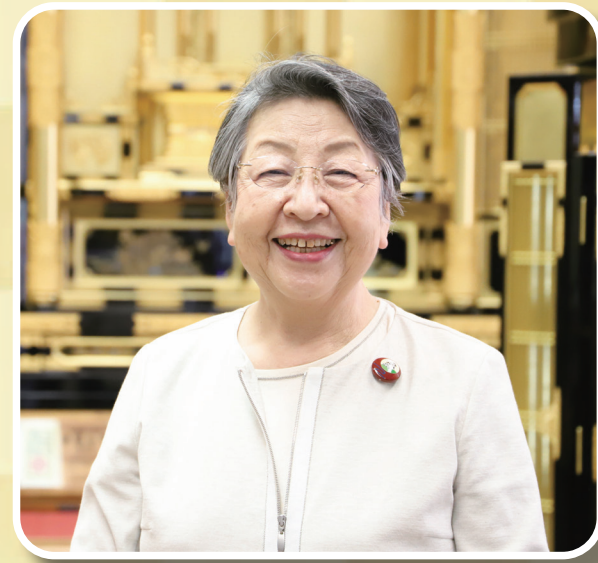
今回、彦根城がユネスコの事前評価を受けることが、文化庁より発表されました。これは、彦根城が世界遺産登録に一步近づいたことを意味しています。非常に大きな一歩を踏み出すことができたことと喜んでおりますが、これからが本番です。気の引き締まる思いで事前評価の決定を受け止めました。

今後も彦根城の世界遺産登録の実現に向けて、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

私は、彦根城の近くで生まれ、彦根城の中で学び、遊び、そしていつも変わらない彦根城に見守られながらこれまで生活してきました。本当に彦根城に育ててもらったと思っています。その恩返しができればと思って1000人委員会の会長をさせていただいています。

今回、ユネスコの事前評価を受けることになり、世界遺産の登録に一步近づきました。登録が現実味を帯びてきて、これからは、私たち住民が、彦根城を活かしながら彦根市をどんなまちにしていきたいかを考えていく段階になってきたのかなと思います。

彦根の魅力は、文化的で気取らない「落ち着いたまちの雰囲気」だと思っています。登録されても、この雰囲気を残していきたい。住民の心を大切にしたい無理のないまちづくりが大事だと思っています。住んでいる人にも訪れる人にも居心地がいい、そして訪れる人に「住んでみたい」と思ってもらえるような彦根市になっていければ一番いいと思っています。今後も、気を緩めることなく、彦根城と地域のために頑張っていきたいです。



彦根城世界遺産登録
意見交換・応援1000人委員会 会長
みやがわ とみこ
宮川 富子さん

2027年の世界遺産登録を目指して みんなで盛り上げていきましょう！



ひこねの城まつりパレード



バナーフラッグ

今後のスケジュール（目標）

2025年	国内推薦の決定
2026年	イコモスによる調査
2027年	イコモスによる結果勧告
	世界遺産委員会での審査
	世界遺産に登録決定！



彦根城天守



世界遺産登録推進シンポジウム



彦根城世界遺産フェスタ 2022



彦根城自由帳配布



近江鉄道「彦根城世界遺産登録応援号」

